

夢や目標自粛せず 思い募りアートに



自分の思いを描いてSNS
に投稿された画像

高校生が企画 567枚超目標

生活は自粛しても、夢や目標は自粛しない。全国の高校生が、今だからこそできることや、収束したらやりたいことを文章や絵で表現し、その画像を会員制交流サイト(SNS)に投稿してもらった取り組みをしている。「コロナ(567)を乗り越える」との思いを

込めて568枚以上が目標。集めた画像は一つのモザイクアートにするという。

企画したのは松山市の松山東高3年池田佳隆さん(17)。「友人と会えない」「部活の大会が中止になった」「留学を諦めた」。新型コロナウイルスのせいで

とマイナス思考になりがちだが、前向きに捉えられるようにしたいと発案。オンラインでつながった全国の高校生スタッフ約30人と4月下旬から活動を始めた。

既に、国内だけでなく米国やイタリアなど海外から届いたものも含めて200枚以上が集まった。お菓子を使って「コロナコエル」という文字を描いたユニークな作品も。

「この機会に自分と向き

合い、後から振り返ったときに人生のターニングポイントだと思えるようになって」と池田さん。応募は高校生に限らず誰でも可能

で、6月下旬まで募集する。ツイッターやインスタグラムのハッシュタグ(検索印)は「#君の想いは自粛するな」。